

# 2023年7月の天候

令和5年8月4日  
盛岡地方气象台

この資料内のデータは速報値です。  
後日、内容の訂正・追加を行うことがあります。

## 《特徴》 【高温】 【内陸で大雨】

### 1 天候経過

#### 〈天候の特徴〉

上旬から中旬は、前線や低気圧の影響で曇りや雨の日が多く、15日から16日および18日は内陸で記録的な大雨となったところがあった。下旬は、日本の東にある高気圧に覆われた状態が続き、晴れて暑い日が多く、各地で記録的な高温となった。

なお、岩手県を含む東北北部は22日ごろに梅雨明けしたとみられる。平年より6日早い（今年の梅雨明けは特定できず）。

月平均気温は、平年よりかなり高く、月降水量は、内陸は平年並から多かった。沿岸は平年より少ないから平年並だった。月間日照時間は、平年より多いからかなり多かった。

上旬： 低気圧や前線の影響で曇りや雨の降った日が多かったが、高気圧に緩やかに覆われて晴れた日もあった。旬平均気温は、県内は平年より高いからかなり高い。旬降水量は、県内は平年より少ないからかなり少ない。旬間日照時間は、県内は平年並から平年より多かった。

中旬： 前線や低気圧の影響で雨や曇りの日が多く、15日から16日および18日は内陸で記録的な大雨となった。

旬平均気温は、内陸は平年より高く、沿岸は平年よりかなり高い。旬降水量は、内陸は平年より多いからかなり多く、沿岸は平年より多い。旬間日照時間は、県内は平年より少ないから平年並で、内陸では平年よりかなり少ないところがあった。

下旬： 日本の東にある高気圧に覆われ、晴れて暑い日が続いた。また、31日は気圧の谷の影響で、県の北部を中心に雨や雷雨となった。

旬平均気温は、県内は平年よりかなり高い。旬降水量は、県内は平年よりかなり少ないから少ないが、北部では平年並のところもあった。旬間日照時間は、県内は平年よりかなり多い。

#### ○盛岡、宮古、大船渡の旬及び月統計値

地点\要素	平均気温	平年差	階級区分	降水量	平年比	階級区分	日照時間	平年比	階級区分	
盛岡	上旬	23.7	2.3	かなり高い	32.5	49	少ない	45.9	109	平年並
	中旬	24.2	2.1	高い	252.5	363	かなり多い	33.4	88	平年並
	下旬	27.0	3.3	かなり高い	4.5	7	少ない	103.2	205	かなり多い
	月	25.0	2.6	かなり高い	289.5	147	多い	182.5	140	かなり多い
宮古	上旬	21.7	2.7	高い	9.0	19	少ない	41.7	99	平年並
	中旬	22.7	2.9	かなり高い	79.0	127	多い	33.8	92	平年並
	下旬	25.7	3.7	かなり高い	3.0	6	少ない	112.1	203	かなり多い
	月	23.4	3.1	かなり高い	91.0	58	少ない	187.6	140	多い
大船渡	上旬	23.6	3.0	かなり高い	5.5	9	かなり少ない	43.6	106	平年並
	中旬	24.7	3.3	かなり高い	86.5	118	多い	39.0	100	平年並
	下旬	26.8	3.9	かなり高い	0.0	0	かなり少ない	111.6	208	かなり多い
	月	25.1	3.4	かなり高い	92.0	47	少ない	194.2	145	かなり多い

<単位 気温:°C 降水量:mm 日照時間:h 平年差(比):°C(%)> 平年値:1991~2020年の平均値

## 2 日別の気圧配置

- 1日：前線が華中から東日本を通過して日本の東へのびる。
- 2日：低気圧が日本海中部を東へ進む。また、前線が華中から九州付近を通過して日本の東へのびる。
- 3日：低気圧が東北北部を通過する。一方、日本海の高気圧がゆっくり東に移動する。
- 4日：北日本は、日本海の高気圧に緩やかに覆われる。
- 5日：低気圧が沿海州付近を北東へ進み、北日本は気圧の谷となる。
- 6日：低気圧が日本海北部にあって北東へ進む。また、別の低気圧が関東の東を北東へ進む。
- 7日：高気圧が東北地方を緩やかに覆う。一方、前線が華中から西日本を通過して日本の南へのびる。
- 8日：前線が華中から日本海を通過して東北南部へのびる。
- 9日：前線が華中から東北地方を通過して日本の東へのびる。
- 10日：前線が華中から日本海を通過して東北地方へのびる。
- 11日：前線が華中から朝鮮半島を通過して山陰沖へのびる。
- 12日：前線が華北から朝鮮半島を通過して東北地方へのびる。また、前線上の低気圧が三陸沖を北東へ進む。
- 13日：前線が華北から朝鮮半島を通過して東日本へのびる。
- 14日：前線が朝鮮半島から東北地方を通過して日本の東へのびる。
- 15日：前線が朝鮮半島から東北北部を通過して日本の東へのびる。また、低気圧が日本海北部にあって北東へ進む。
- 16日：引き続き、前線が朝鮮半島から東北北部を通過して東へのびる。一方、本州付近は日本の東に中心を持つ高気圧に覆われる。
- 17日：引き続き、本州付近は日本の東にある高気圧に覆われる。一方、前線が朝鮮半島を通過して日本海へのびる。
- 18日：前線が華中から日本海を通過して東北北部へのびる。
- 19日：前線が華中から日本海を通過して東北地方へのびる。また、前線上の低気圧が東北地方を通過する。
- 20日：前線が東シナ海から本州の南を通過して日本の東へのびる。また、前線上の低気圧が三陸沖にあって東へ進む。一方、高気圧が日本海をゆっくり東に移動する。
- 21日：前線が東シナ海から四国の南を通過して日本の東へのびる。一方、千島近海と日本海に高気圧があってほとんど停滞する。
- 22日：北日本は、日本の東の高気圧に覆われる。
- 23日：本州付近は、日本の東の高気圧に覆われる。
- 24日：引き続き、本州付近は日本の東の高気圧に覆われる。
- 25日：引き続き、本州付近は日本の東の高気圧に覆われる。
- 26日：引き続き、本州付近は日本の東の高気圧に覆われる。
- 27日：引き続き、本州付近は日本の東の高気圧に覆われる。
- 28日：引き続き、本州付近は日本の東の高気圧に覆われる。
- 29日：引き続き、本州付近は日本の東の高気圧に覆われる。
- 30日：引き続き、本州付近は日本の東の高気圧に覆われる。
- 31日：低気圧がオホーツク海にあって東へ進み、北日本は気圧の谷となる。一方、中国東北区にある高気圧がゆっくり南に移動する。

### 3 極値・順位の更新

○気象官署及び特別地域気象観測所(7月として5位まで記載)

要素名	単位	地点名	順位	値	起日	統計開始
月平均気温の高い方から	℃	大船渡	1	25.1	2023年7月	1964年
		盛岡	2	25.0	2023年7月	1924年
		宮古	4	23.4	2023年7月	1883年
日最高気温の高い方から	℃	大船渡	年1	37.0	2023年7月30日	1964年
		大船渡	3	35.6	2023年7月31日	1964年
		大船渡	4	35.5	2023年7月29日	1964年
		盛岡	4	35.7	2023年7月30日	1924年
日最低気温の高い方から	℃	大船渡	4	24.5	2023年7月30日	1964年
月間日照時間の多い方から	h	大船渡	5	194.2	2023年7月	1964年
月最大24時間降水量	mm	盛岡	3	109.5	2023年7月19日	1924年

注)「年1」は通年の極値更新を表す。

○アメダス(7月として1位更新：統計期間10年以上の要素を記載)

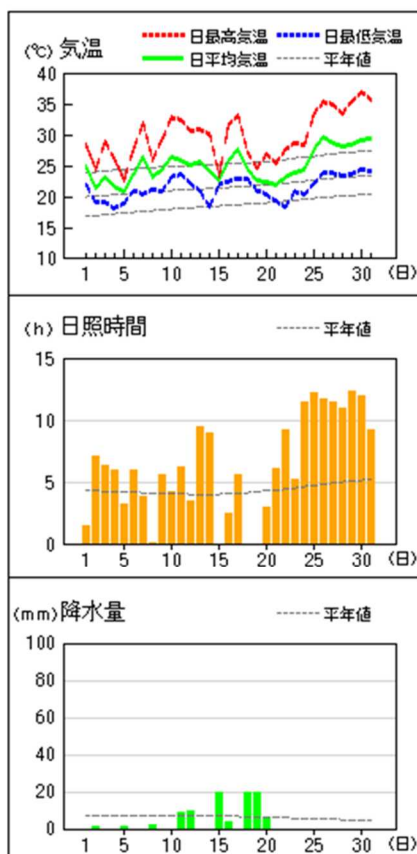
要素名	単位	地点名	順位	値	起日	統計開始
月平均気温の高い方から	℃	種市	1	22.8	2023年7月	1977年
		山形	1	23.4	2023年7月	1978年
		久慈	1	23.4	2023年7月	1977年
		好摩	1	24.7	2023年7月	1977年
		小本	1	23.5	2023年7月	1978年
		区界	1	20.7	2023年7月	1994年
		花巻	1	24.6	2023年7月	2003年
		大迫	1	24.8	2023年7月	1977年
		山田	1	24.2	2023年7月	1977年
		北上	1	25.3	2023年7月	1977年
		釜石	1	25.6	2023年7月	1977年
		江刺	1	25.7	2023年7月	1977年
		住田	1	24.6	2023年7月	1978年
		一関	1	25.7	2023年7月	1976年
千厩	1	24.5	2023年7月	1977年		
日最高気温の高い方から	℃	種市	1	35.0	2023年7月30日	1977年
		軽米	1	34.6	2023年7月30日	1977年
		久慈	1	35.4	2023年7月30日	1977年
		小本	年1	36.9	2023年7月31日	1978年
		川井	1	37.4	2023年7月30日	1978年
		住田	1	36.3	2023年7月29日	1978年
日降水量	mm	湯田	1	139.5	2023年7月18日	1976年
日最大風速・風向	m/s	久慈	1	9.2(西)	2023年7月1日	1977年

注)「年1」は通年の極値更新を表す。

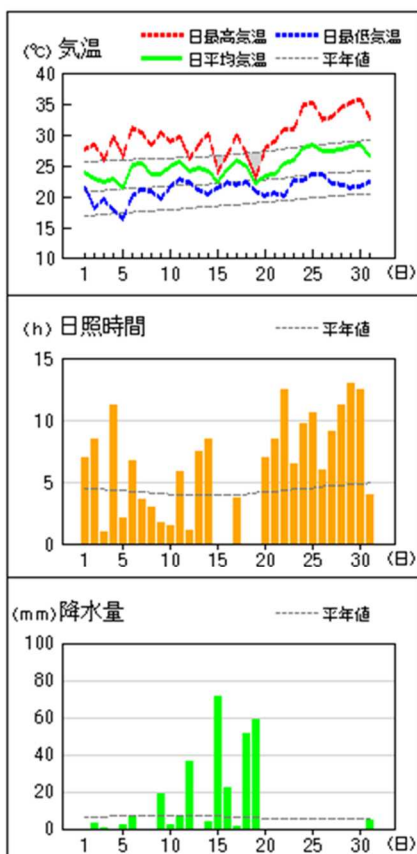
## 4 気象経過図

アメダス 気象経過図：2023年07月01日-2023年07月31日

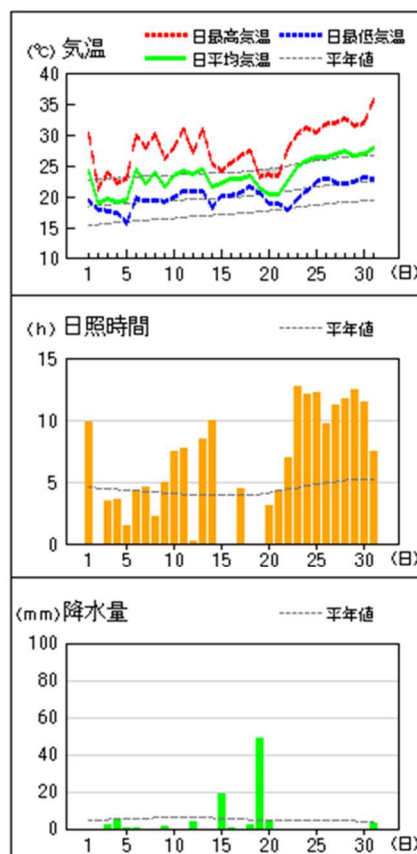
大船渡



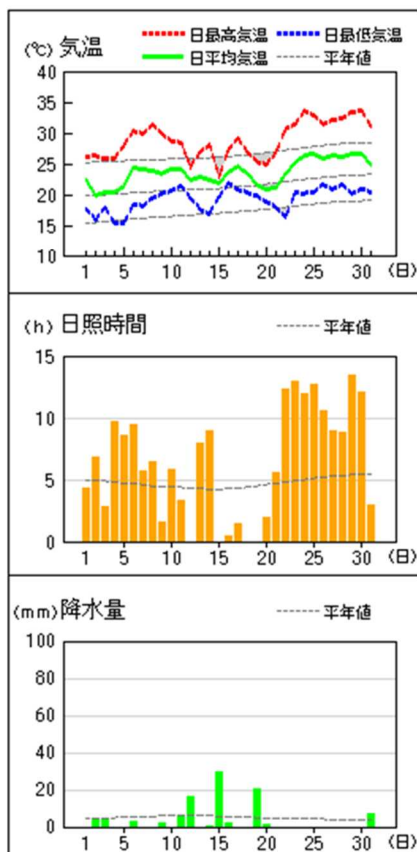
盛岡



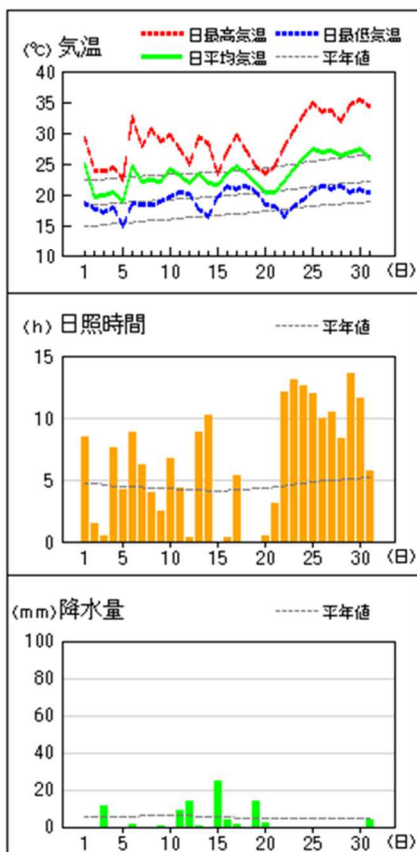
宮古



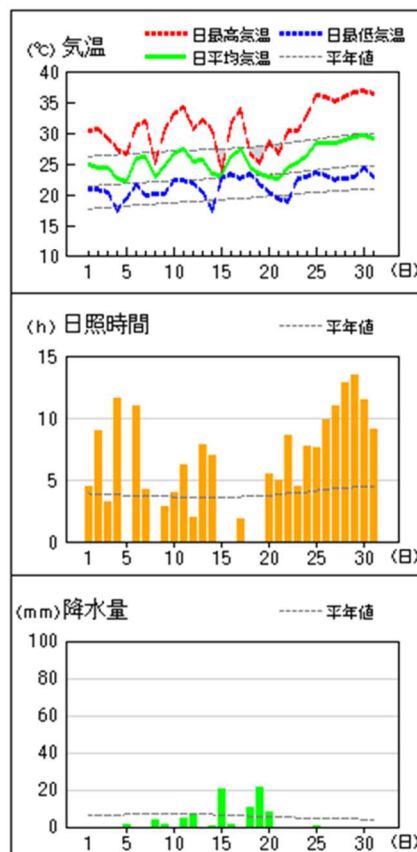
二戸



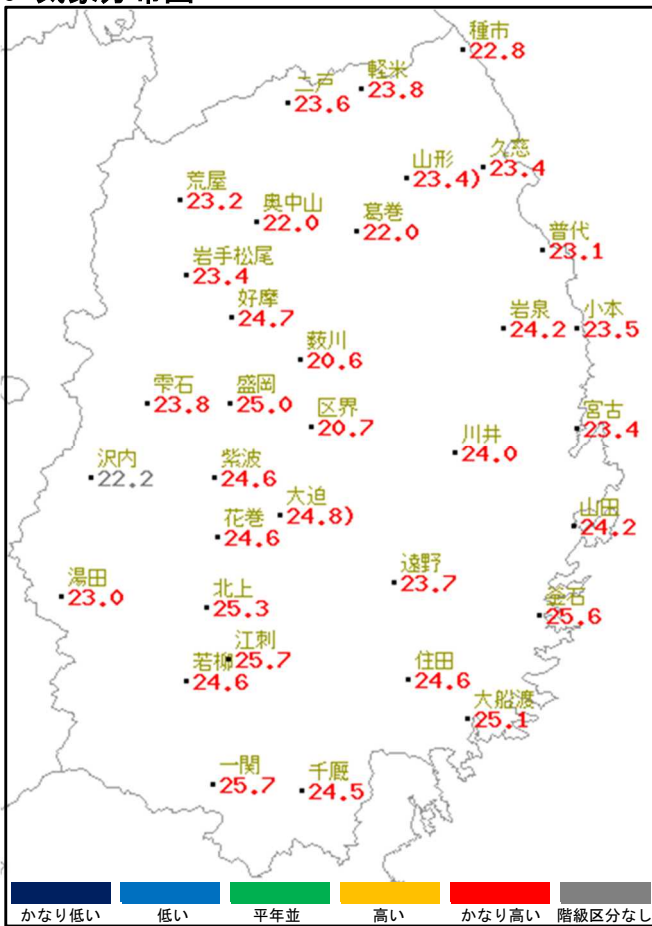
久慈



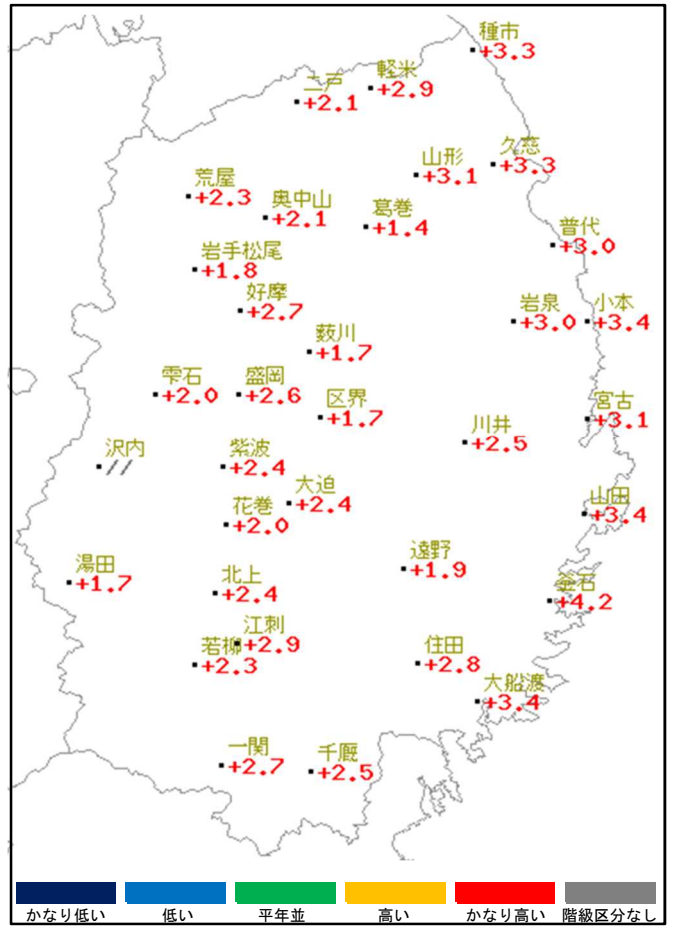
一関



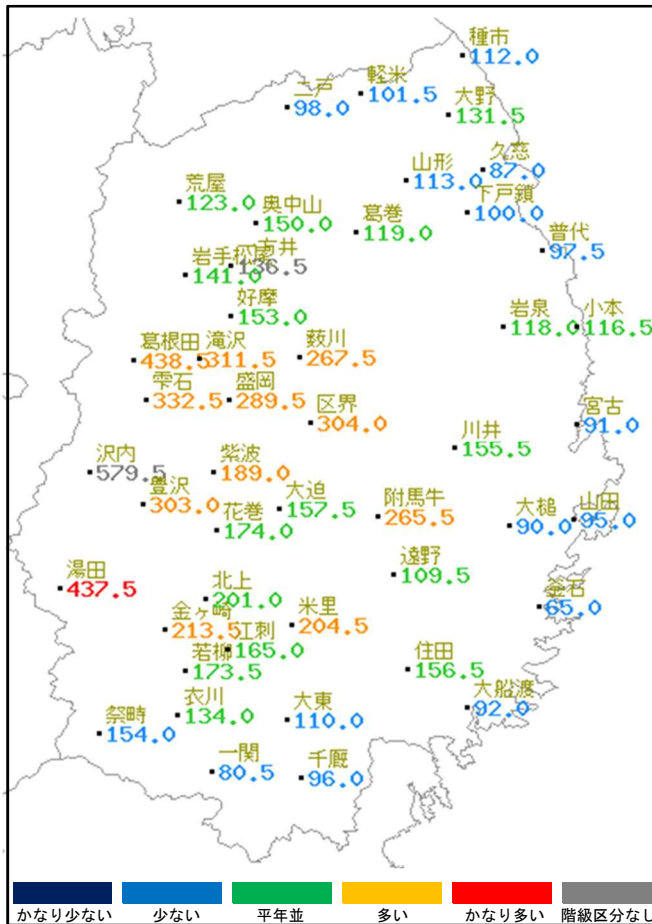
# 5 気象分布図



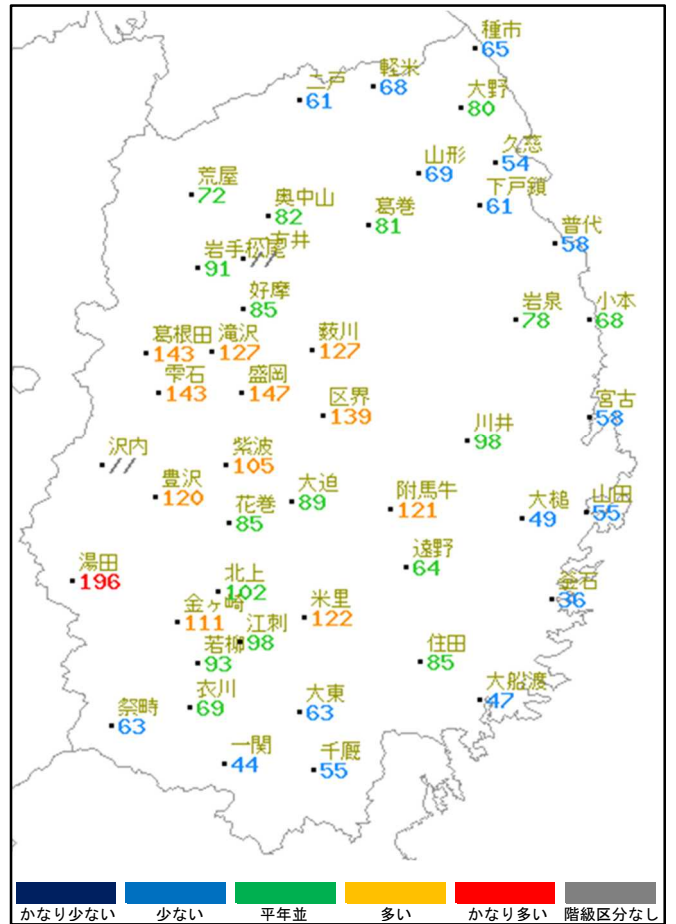
月平均気温実況値(°C)



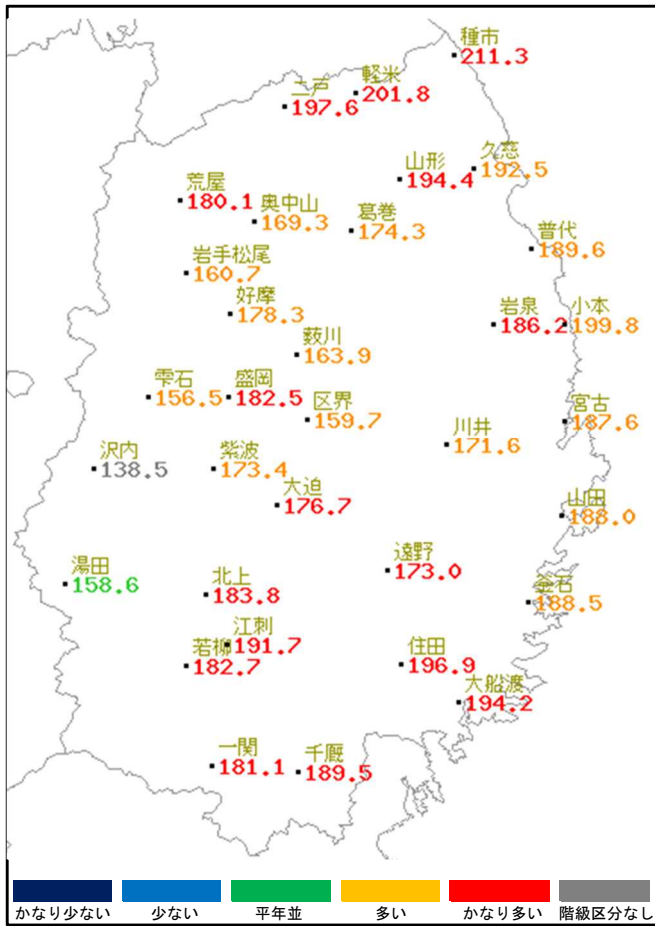
月平均気温平年差(°C)



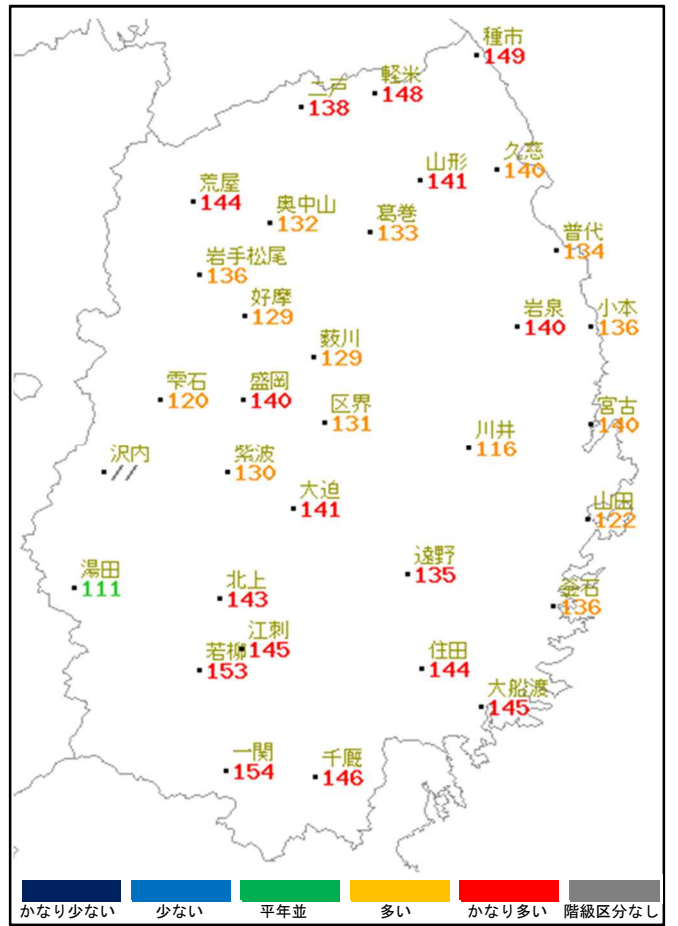
月降水量実況値(mm)



月降水量平年比(%)



月間日照時間実況値 (h)



月間日照時間平年比 (%)

記号の意味 //: 平年値なし 平年値: 1991~2020年の平均値 (花巻は2003~2020年)

## 6 その他

○7月の夏日（25℃以上）、真夏日（30℃以上）、猛暑日（35℃以上）の日数  
（アメダス観測）

単位：℃、日

地点名		種市	軽米	二戸	山形	久慈	荒屋	奥中山	葛巻	普代
最高 気温	月極値	35.0	34.6	33.6	35.6]	35.4	33.6	32.0	32.8	35.3
	起日	30	30	30	30	30	29	30	29	31
夏日	日数	22	28	28	24)	23	29	24	25	24
	平年値	11.2	19.3	21.3	17.9	12.7	18.4	14.8	18.9	14.5
真夏日	日数	9	14	13	14)	11	9	6	6	9
	平年値	3.2	5.4	7.1	5.1	3.5	3.9	1.6	3.6	4.4
猛暑日	日数	1	0	0	2)	1	0	0	0	1
	平年値	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1

地点名		岩手松尾	好摩	岩泉	小本	薮川	雫石	盛岡	区界	宮古
最高 気温	月極値	35.1	34.9	36.7	36.9	30.0	33.5	35.7	29.7	35.6
	起日	30	25	30	31	30	25	30	30	31
夏日	日数	28	29	26	22	12	28	29	14	23
	平年値	21.2	21.4	19.9	12.4	10.1	21.1	22.6	9.1	13.6
真夏日	日数	11	10	15	10	1	9	14	0	14
	平年値	5.8	5.2	7.7	3.2	0.2	4.8	7.4	0.0	4.6
猛暑日	日数	1	0	3	1	0	0	3	0	1
	平年値	0.1	0.0	0.5	0.1	0.0	0.0	0.2	0.0	0.2

地点名		沢内	紫波	川井	花巻	大迫	山田	湯田	遠野	北上
最高 気温	月極値	32.0	34.9	37.4	35.1	35.6)	35.4	32.7	34.0	35.7
	起日	24	29	30	30	30	31	24	30	29
夏日	日数	20	28	28	29	26)	25	26	28	29
	平年値	---	21.8	21.0	22.4	22.6	15.4	17.8	20.8	22.1
真夏日	日数	4	11	13	13	14)	13	10	10	15
	平年値	---	6.9	8.3	8.6	8.7	4.4	3.6	7.5	9.2
猛暑日	日数	0	0	3	2	2)	1	0	0	3
	平年値	---	0.2	0.5	0.2	0.2	0.3	0.0	0.1	0.4

地点名		釜石	若柳	江刺	住田	大船渡	一関	千厩
最高 気温	月極値	37.7	35.5	36.4	36.3	37.0	36.8	35.5
	起日	26	29	29	29	30	30	29
夏日	日数	28	27	29	28	27	30	27
	平年値	16.5	21.2	22.6	20.2	17.4	22.0	20.7
真夏日	日数	19	12	19	16	15	22	17
	平年値	6.1	8.3	9.3	7.1	4.4	11.2	8.3
猛暑日	日数	3	3	6	4	5	7	3
	平年値	0.6	0.2	0.6	0.1	0.3	1.2	0.2

注1) 夏日：日最高気温25℃以上の日、真夏日：日最高気温30℃以上の日、猛暑日：日最高気温35℃以上の日

注2) 平年値：統計期間1991-2020年の平均値（花巻の統計期間は2003-2020年の平均値）「-」は平年値なし

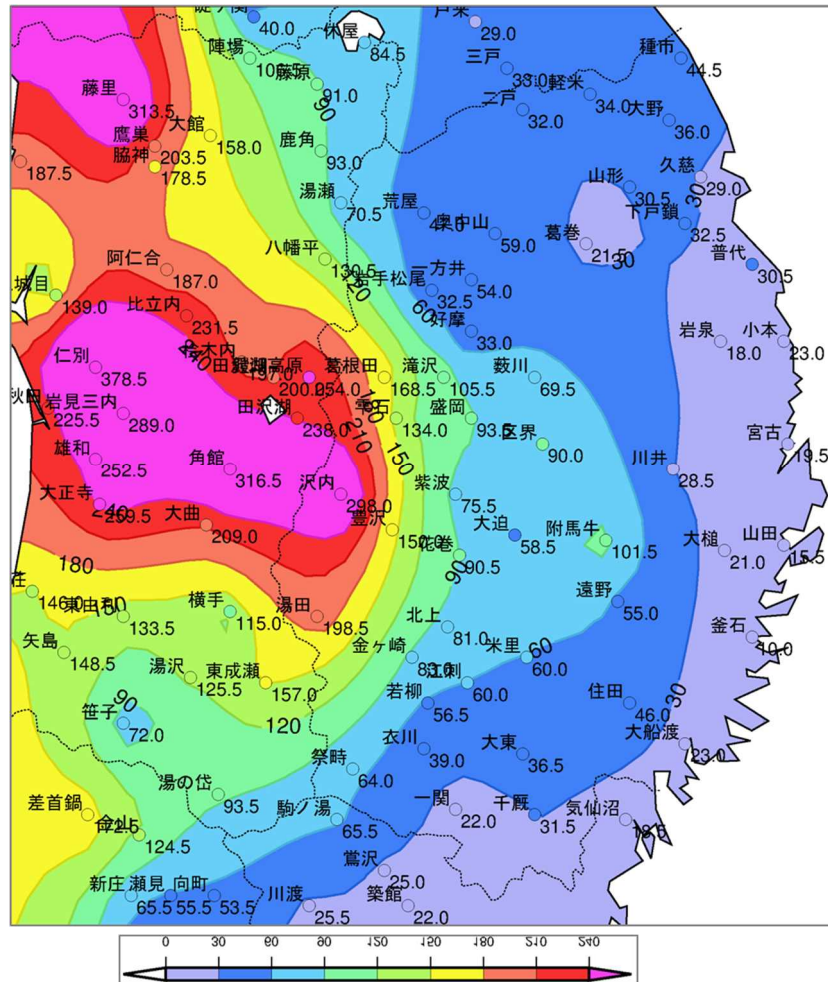
注3) 記号の意味）：準正常値

## ○15日から16日および18日の大雨

7月14日から16日にかけて、東北地方に梅雨前線が停滞し、日本の東に中心を持つ高気圧から前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだ影響で、前線の活動が活発となり、秋田県で大雨となった。

県内でも秋田県境付近で大雨となり、15日から16日にかけての降水量は、沢内で298.0ミリ、湯田で198.5ミリを観測し、2日間で平年の7月の月降水量と同等の大雨となった。

その後、再び東北地方に梅雨前線が停滞し、18日は湯田で日降水量139.5ミリを観測し日降水量7月としての1位を更新した。



2023年7月15日から16日にかけての降水量の分布

各種観測値、統計値や平年値及び季節予報は気象庁ホームページに掲載しています。

【気象資料】 <https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>

【気象データのダウンロード(CSV)】 <https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php>

【季節予報】

[https://www.jma.go.jp/bosai/season/#area\\_type=offices&area\\_code=030000&term=1month](https://www.jma.go.jp/bosai/season/#area_type=offices&area_code=030000&term=1month)

### 【注意事項】

2021年3月2日より、盛岡・宮古・大船渡を除く地点の日照計による日照時間の観測を終了し、「推計気象分布(日照時間)」による推計値を日照時間データとしています。これに伴い、平年値も推計値によるものに補正しています。

本資料に掲載されている観測値は断り書きがない限り、盛岡は気象官署、宮古・大船渡は特別地域気象観測所、その他の観測所は地域気象観測所の観測値を使用しています。

なお、本資料の著作権は盛岡地方気象台が有しています。掲載されているデータや図表を利用する場合は「盛岡地方気象台の資料に拠った」旨記載して下さい。

また、営利を目的に増刷など行う場合は所定の手続きに拠るものとします。

(本資料に関する問い合わせ先)

盛岡地方気象台 電話019(622)7870